



末広中央公園 (兵庫県宝塚市)
食糧や生活水の確保、シートを被せて生活空間をつくれる遊具、太陽光発電等、災害時に備えた設備を導入して安心・安全を確保した防災公園街区整備事業。▶P.8

よね。また、学習効果も期待できます。太陽光発電機と風力発電機があつて、電気をつくり出せることが見てとれるので、学習公園としても機能しますよね。世界に誇れる事業だと思えます。今後は都市再生事業でどんなことに力を入れていくのですか？

福永 昨年12月24日に「独立行政法人整理合理化計画」が閣議決定されました。それにより、今後UR都市機構の都市再生事業は「公的政策目的に資



大阪駅北プロジェクト (大阪市北区)
大阪駅北側の梅田貨物駅を中心とした約24haの土地を舞台に、「世界に誇れる街」を目指したまちづくりを行う。産・学・官の総力を集結し、知的創造拠点として、また、世界へのゲートウェイとしても機能する街となる。▶P.7



ほたるまち (大阪市福島区)
大阪大学病院跡地のまちづくりプロジェクト。朝日放送新社屋を始め超高層マンション、賃貸マンション、多目的ホール、商業施設が建設され、多機能を備えた街に。親水性を意識し、水都・大阪の再生を先導している。▶P.13

するもの」に限定し、「民間の事業機会創出のバックアップに努める」とこととされました。それを受けて西日本支社では三つの大きな柱を立てました。

一つは大阪駅北地区や淀屋橋地区、「吹田操車場跡地(大阪府吹田市・摂津市)のまちづくり」といった都市の大規模低未利用地の土地利用転換をはかり、生活や経済の拠点に変えていくことです。

二つ目は安全・安心に関わる事業。

いままでは、昭和30年代に建てられた団地について順次全面的な建替えを行ってきましたが、今後は全部建替えるのではなく、例えば一部を建替えて、そのほかは継続して使っていく等、地域に合った形で柔軟に再生を図ります。

また、今ある住宅を、バリアフリーや時代のニーズに合った形にリニューアルして使っていくものもあります。ストック活用にあたっては、コミュニティ形成等のお手伝いもしています。

今ある賃貸住宅を時代のニーズに合った形に

福永 「独立行政法人整理合理化計画」の内容を踏まえ、今後のUR賃貸住宅のストック再生・活用の方向性については、UR賃貸住宅ストック再生・再編方針」を昨年末に発表しました。ストックとは、昭和30年代から建設してきた既存のUR賃貸住宅のことです。西日本支社は現在、451団地、21万5千戸を管理しています。この方針では、向こう10年間の計画で、団地の特性に合った形に再生・再編していくことにしました。

末広中央公園等防災公園の整備や密集市街地の改善事業です。

三つ目は疲弊する地方都市の中心市街地の活性化で、これは国としても大きな課題です。現在様々な公共団体から数多くのご相談が寄せられています。



淀屋橋地区 (大阪市中央区)
淀屋橋・御堂筋界隈を活性化するためのUR都市機構が施行した第一種市街地再開発事業。5月30日には、商業施設「淀屋橋odona」がオープン。ビジネス拠点であった界隈に、飲食店・物販フロアで賑わいが加わり、街の機能を強化した。商業施設の名称「odona」は「『驚き』を『大人』に」の想いを込めた造語。



特別地区の都市計画も決定され、いよいよ施設建築物が立ち上がる時が来ました。ナレッジ・キャピタル(知的創造拠点)を中心とした「世界に誇れる街」の誕生が近づいています。

ここでのUR都市機構のもう一つの役割は、都市を運営する組織の立ち上げです。美しく安全・安心な街の維持とブランドイメージの向上を図っていくためのTMO(タウンマネジメント組織)や、ナレッジ・キャピタルのコア機能を育てていくためのKMO(ナレッジ・キャピタルマネジメント組織)等、都市を運営する組織づくりを支援していきま

高橋 都市の運営は外からでは分かりにくいのですが、まちづくりは完成して終わりではないのですね。

これまでの大阪はキタとミナミに分かれ、それぞれ違った個性を持つていたと思います。ミナミには賑わいがあつて、キタはオフィス街で夜は静か。それが、淀屋橋の商業施設やほたるまちができ、さらに大阪駅北地区ができることで、キタとミナミに分かれていた大阪が御堂筋を中心に繋がっていきますね。それに対する市民の期待はと

ても強いと思います。

福永 大阪に元気を与え、活性化を図るためのお手伝いができる、いいプロジェクトに携わっていると感じています。

高橋 新しい事業を興すのは、民間企業だけでなく、公的機関が手伝わないと難しいですよ。リスクを伴うから大変だと思います。市民を含めた皆でまちづくりしていくために、啓発していくことも大事ですね。

福永 都市再生に限らず、その点は意識しています。ニュータウンや団地での住民参加やコミュニティ形成のお手伝いをしていきますが、ソフトが大事な時代だと感じています。

高橋 ソフトでもアイデアというより制度、仕組みが大事になってきています。兵庫県宝塚市にある防災公園「末広中央公園」を見せてもらいましたが、充実した内容とその仕組みに感動しました。大きな川の脇に、約4・14haの公園があつて、生活用水や飲料用水、食料が備蓄されている。災害が起きるのは何十年に一回としても、行政に税金を付託している意味を実感できます。それに普段は皆が楽しく遊べる公園なので、素晴らしいです。



住まい方や生き方を考えたまちづくりです。 「感度がいいな」と思います。